

としまだより No.5

2026 年 9 月 男山東中学校図書室 発行

●学校図書館より

①夏休み特別貸出期間について(延滞の注意)

夏休みの間に借りられた本の返却期限は**9月1日(火)**から**9月10日(木)**に延長します。期限が長くなっても、延滞には注意してください。

②司書のおすすめポスター

八幡市学校司書による「**司書のおすすめ本**」のポスター2026年版が作られました。八幡の小中学生のために選び抜かれた本が紹介されているので、学校図書館に来たときは注目してみてください。

●追悼：東野圭吾さん

7月23日にお亡くなりになった作家の**東野圭吾**先生を偲んで、学校図書館では特集コーナーを設置しています。

1985年に『**放課後**』で**江戸川乱歩賞**を受賞して作家デビューをされた東野先生は、以降も数々のベストセラーを生み出し、『**秘密**』で**日本推理作家協会賞**を受賞、**直木賞**にも6度の最終候補に選ばれ、『**容疑者Xの献身**』では受賞もされています。ジャンルに捉われず、あらゆる題材を小説にする彼の作品は常に話題となり、テレビドラマ、映画、舞台などメディアミックスの多さでも知られていました。特に福山雅治さん主演の『**ガリレオ**』シリーズは熱烈なファンを生んでいます。今回は入門編として、おすすめできる東野圭吾作品を紹介します。

◆学校図書館で借りられる東野圭吾先生の代表作◆※他にもたくさんの所蔵が！

女子高で起きた殺人事件。犯人は生徒の中にいる？ 抑えておきたいデビュー作。

・放課後(講談社)

天才が考えた攻略不可能のトリックとは？ ミステリ界で論争を生んだ最高傑作！

・容疑者Xの献身(文藝春秋)

犯罪者の家族は共に罰を受けるべきなのか？ 見えない答えを探し続ける問題作。

・手紙(文藝春秋)

時空を超えてつながる人の思い。全てのページに意味が与えられていく感動作。

・ナミヤ雑貨店の奇蹟(KADOKAWA)

33年前の事件をめぐり容疑者と被害者の子が真実に近づく。映画化原作の話題作。

・白鳥とコウモリ(幻冬舎)



●学校図書館アンケート、ありがとうございました！

夏休み前に全校生徒を対象に**図書購入アンケート**を実施しました。そこでリクエストされた本の中から**41冊**の購入が決定したので、一部をここで紹介します。

◆アンケートで購入が決定した本◆

- ・ 小説ブルーロック (吉岡 みつる / 講談社)
- ・ 『のだ』などのボカロ小説シリーズ (真野 真央 / KADOKAWA)
- ・ たぶん世界一わかりやすい日本史 上・下 (Gakken)
- ・ 海流のなかの島々 (ヘミングウェイ / 新潮社)



・・・ほかにも様々な本が！

●司書のつぶやき

司書の人に自慢できないけれども止められない趣味シリーズの中で、スマホゲームへの課金以上に、激しい出費になっているのが「つまらないことが分かっている日本映画を劇場で観て、1人でそのつまらなさに怒る」ことです。「1人で」勝手に怒るとするのがポイントです。例えば、昔に売れたJポップの映画化シリーズや『ケ●ロ軍曹』などは、明らかに映画館に行った観客に責任があると言えない内容なので、作った人に怒るほうが悪いし、ましてやSNSで叩き放題のサンドバッグ扱いにするのも思考停止だと思います。だから、司書は1人で勝手に怒るのです。つまらなさへの怒りを懷で燻ぶらせながら、明日はもっと頑張ろうと自分に誓うわけです。

『映画ちいかわ 人魚の島のひみつ』も、そんな歪んだガソリン補給の感覚で観に行った映画でした。以下、大人の客観的な目線から気になった所を2、3点だけ記します。

とにかく欠点が目立ちます。上映時間が短過ぎること、映画ではパジャマパーティーズが登場しないこと、劇中に登場する貝汁が京都の映画館では売られていないこと、うさぎがリンゴを奪い取る動きが速過ぎて司書でなければ見逃してしまうことなど、挙げればきりがありません。中でも最大の問題点は、エンディング曲『机さする』の歌詞でしょう。司書はあの曲のサビを空耳で「高いとこ/こわいから」だと思い込んでいたのですが、3回目の鑑賞の後によりやく「覚えてても/忘れそうでさ/書いとこ/こわいから」だったと気付き、こんなにも美しい日本語があったのかと号泣しました。歌詞を頭に浮かべただけで涙を流すなんて経験は、吉田拓郎の『春だったね』（ちなみに作詞は吉田拓郎ではないです）以来のことです。どうして、初見の時に誰も勘違いを訂正してくれなかったのでしょうか？

最後にもう1つだけ。諸悪の根源として「入場者特典」という暴力的な戦略について触れます。ミニフィギュアやドロップシール、動くミニカー式人形など、無駄に豪華な特典を2週間おきに配布するという方法はリピーターへの冒涇です。平日に観に行くつもりだった人間が、次の特典を欲しいから次の土曜日まで我慢する気持ちを考えたことがあるのでしょうか？ 事実、司書は6回観に行く予定だったのが、まだ4回しか観に行けていません。あと1つ。家庭や親戚に小さい子どもがいる人は、映画の特典を手に入れたり、ぬい活を始めても、高確率で強奪されることになるので、グッズを隠すことをお勧めします。それから……

●新刊・オススメ本



・ ファイア・ドーム 上・下 (辻村 深月 / 小学館)

L 県で起きた百貨店受付嬢の誘拐殺人事件。25年後の時が経ち、事件は風化したように見えたが、その余波は関係者家族への偏見と風評被害という形で続いていた。そして、現代に発生した男子小学生の失踪事件。彼はあの誘拐事件の被害者の甥にあたる子どもだった。しかし、マスコミが最初のやり玉に挙げたのは無実の担任教師。人々の無責任な噂話と放置されていく真実。終わりの見えない悪意の連鎖に救いはもたらされるのか？



・ やらなくてもいい宿題 2 秘密基地奪還!編 (結城 真一郎 / 主婦の友社)

**これは算数だけど算数じゃない。
勉強が苦手でも参加できる頭脳対決の第2弾！**

謎の転校生ナイトウさんとの算数バトルが終わり、前の日常が戻ってきた頃。友達と作った秘密基地が6年生に乗っ取られてしまい、抗議に行く数斗と仲間達。それに対して6年生が突きつけた条件はオリジナルの算数問題を解いて、勝利のキーワードを当てること。最初の問題は「数字の8は2で何回割れる？」という単純に見えるものだが、「3回」では不正解と言われてしまい・・・。



・ ラスト・サバイバー (ピーター・ヘラー / 早川書房)

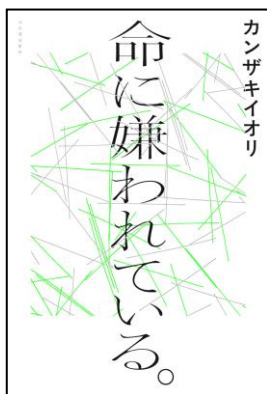
**巨匠リドリー・スコット監督により映画化！
文明が減び、暴力と略奪だらけとなった世界に希望が差し込む。**

9年前に発生したパンデミックにより、人類の大半が地上から消えた。ぼくが愛した妻もこの世から去り、今では寝床と食料を守るために、見ず知らずの人達を銃で狙い撃つ日々が続いている。殺伐とした生活に嫌気がさしたぼくは、おんぼろのセスナで旅に出る。無線が遠くから拾った声の主を探すために。



・ ラミン・ヤマル無限の才能 (ルーカ・カイオーリ&シリル・コロー / 東洋館出版社)

10代でスペインリーグ王者、ヨーロッパ王者、世界王者のタイトルを手にして、現代サッカー界の新たな象徴となったヤマル。メッシにも才能を認められ、バルセロナの若きエースとして君臨する彼の成功は、決して楽に勝ち取ったものではなかった。幼少時から身を置いてきた激しい競争、プロデビューから打ち立ててきた数々の最年少記録。さらなる進化を求めてヤマルの挑戦は続いていく。



命に嫌われている。

(カンザキイオリ / 河出書房新社)

人気ボカロ P にして作家のカンザキイオリが自身の代表曲を小説に。絶望だらけの日々に抗う少年の決断とは？



ネタバレあり 双紋島の殺人

(下村 敦史 / 光文社)

最初の犠牲者は名探偵で犯人には共犯がいる、ってそんなん分かってええんかい！？業界初のネタバレ系推理小説！



世界のパン

おいしい! たのしい! 歴史と味をめぐる旅

(マリヤ・バーハレワ / 河出書房新社)

パンは世界中で作られ、愛され、時には歴史をも動かしてきた。パンにまつわる知識がいっぱいの学習絵本。



武装と戦術で読み解く世界の戦士図鑑

(佐藤 俊之 / ナツメ社)

歴史好きなら、ずっと見ていたくなるマニアックな図鑑が登場！本やゲームのモデルにもなった武具の数々がここに。



目が(背筋 / ポプラ社)

現代ホラーを代表する人気作家・背筋による「目」にまつわる連作短編集。あなたを見つめるその目に注意。



失恋カルタ

(又吉 直樹 / Gakken)

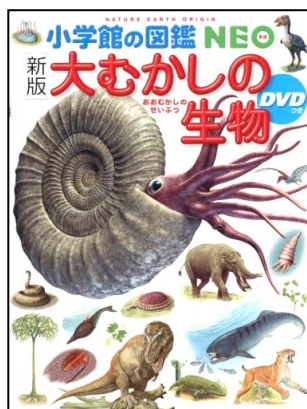
「失恋」から生まれる46通りの感情とイラスト。寂しさや悲しみもこの本がきつと受け止めてくれる。



マイボディ・オン・ザ・ムーン

(矢野 アロウ / 早川書房)

月で見つかった首なしの遺体。新人類の存在をめぐり、各国の思惑が交差していく SF サスペンス！



大むかしの生物 新版

(大路 樹生ほか / 小学館)

なつかしの図鑑が最新の情報を反映して生まれ変わった！古生物研究の「今」をイラスト・写真付きで。



陽の光が消えた町で

(ナオミ・クリツナー / 早川書房)

お年寄りのために自転車発電でエネルギーを蓄えようとするご近所の奮闘を描く表題作など、温かさに満ちた短編集。